

通報装置の設定方法(WL21NA)

2021年01月20日改版

下記に示した内容以外の箇所は任意に設定してください。

「通報先の設定」の画面

- ・本システムへの通報先の設定は、通報先1に設定されることを推奨します。
- ・通報先は「携帯メール(携帯電話に文字メッセージで通報)」を選択します。
- ・「通報先の電話番号」に「1860852673441」と入力します。
- ・「携帯メールセンター」のボタンをクリックし、「携帯メールセンター設定」画面を表示させます。「携帯メールセンター」は「ユーザー設定」を選択し、手順文字列に [D9D2D1D8##D1D7] と入力します。
- ・「必ず通報」を選択します。
- ・通報先2～6は、任意に設定してください。

※通報先2以降に音声通報を設定されておくと、メール送信システム異常時などに安心です。

このプログラムでは、非常通報装置(White Lock 21NA)の動作設定を行います。設定の前に、White Lock 21N 本体、ACアダプター、通信ケーブルを準備して下さい。

設定の手順: 1. この画面の設定項目を入力、選択します。
2. 画面上部のメニューから通信ポートを設定して通信ポートを決定します。
3. メニューから設定データ転送(R)を選択します。

注意: 各入力ボックスの左右構格内に表示される文字が赤色の場合は、使用できない文字が桁数オーバーの文字です。 本体バージョン: ???/???

通報先1 全体の設定 | 送信メッセージ編集 |

通報先1
携帯メール(携帯電話に文字メッセージで通報)
通報先の電話番号 [1860852673441] 外線発信番号...
携帯メールセンター (ユーザー設定)
必ず通報 何らかの場所

通報先2 (設定しない)
↑ 通報先の種類を選択して下さい。
1) 一般電話機、携帯、PHS等(録音した音声で通報)
2) 携帯メール(携帯電話に文字メッセージで通報)
3) 携帯電話(呼出音を鳴らし電話を切ります)

通報先3 (設定しない)

通報先4 (設定しない)

通報先5 (設定しない)

通報先6 (設定しない)

携帯メールセンター設定

携帯メールセンター (ユーザー設定)

手順文字列 外線発信番号...

D9D2D1D8##D1D7

手順詳細	文字の説明
通報先電話番号送信 15秒待つ	0~9*#...文字そのものをダイヤルします。
メッセージ送信	...0.5秒待ちます。
#をダイヤル	D0...1秒待ちます。
強制切断	D1...5秒待ちます。
	D2...10秒待ちます。
	D7...強制切断。
	D8...メッセージを送信します。
	D9...通報先電話番号を送信します。

OK キャンセル

携帯メールセンター設定

携帯メールセンター (ユーザー設定)

手順文字列 外線発信番号...

D9D2D2D8##D7

手順詳細	文字の説明
通報先電話番号送信 20秒待つ	0~9*#...文字そのものをダイヤルします。
メッセージ送信	...0.5秒待ちます。
#をダイヤル	D0...1秒待ちます。
強制切断	D1...5秒待ちます。
	D2...10秒待ちます。
	D7...強制切断。
	D8...メッセージを送信します。
	D9...通報先電話番号を送信します。

OK キャンセル

※ISDNやIP電話(ひかり電話)などは、ルーターによって正常に動作しない場合があります。その場合「携帯メールセンター設定」画面の手順文字列に [D9D2D2D8##D7] と入力します。

(NTTひかり電話で正常に動作した事例があります。)

【注意】2021年1月以降に正常動作しなくなった場合は、手順文字列の内容を変更する必要があります。

「全体の設定」の画面

- ・「解除呼び出しの方法」では、3種類のうちのどれか1つを選択します。
- ※通報先1(メール送信システム)以外の通報先に『音声通報』又は『タダ電通報』を設定している場合は、「各入力信号が解除する度に解除呼出を行います」を選択する事は出来ません。

このプログラムでは、非常通報装置(White Lock 21N)の動作設定を行います。設定の前に、White Lock 21N 本体、ACアダプター、通信ケーブルを準備して下さい。

設定の手順: 1. この画面の設定項目を入力、選択します。
2. 画面上部のメニューから通信ポートを設定(O)を選択して通信ポートを決定します。
3. メニューから設定データを送信(R)を選択します。

注意: 各入力ボックスの左右枠格内に表示される文字が赤色の場合は、使用できない文字が桁数オーバーの文字です。

本体バージョン: ???/???

通報先の設定 | 全体の設定 | 送信メッセージ編集

電源ON時に60秒間入力信号を無視する
 停電や復電時に通報する

解除呼出の方法

- 全ての入力信号が解除になると解除呼出を行います
- 各入力信号が解除する度に解除呼出を行います
- 解除呼出を行わない

電話回線の種類

- 自動判定
- ブッシュ回線
- ダイアル回線

入力信号の接点仕様

- 入力信号1
- 入力信号2
- 入力信号3
- 入力信号4
- 入力信号5
- 入力信号6
- 入力信号7
- 入力信号8

入力信号のチャタリング時間(ミリ秒)

入力1	700	ms
入力2	700	ms
入力3	700	ms
入力4	700	ms
入力5	700	ms
入力6	700	ms
入力7	700	ms
入力8	700	ms

入力信号がこの時間の間、継続してON(OFF)の時に入力変化があったとみなします

テレコン

パスワード: 0000

入力信号の確認とテレコンコマンドのパスワードを数字4桁で設定します

出力信号をONにする為のコマンドを数字4桁で設定します

出力信号をOFFにする為のコマンドを数字4桁で設定します

出力1 ON	0001	出力1 OFF	0005
出力2 ON	0002	出力2 OFF	0006
出力3 ON	0003	出力3 OFF	0007
出力4 ON	0004	出力4 OFF	0008

パルス信号を出力する為のコマンドを4桁で設定します

パルス出力1	0009
パルス出力2	0010
パルス出力3	0011
パルス出力4	0012

「送信メッセージ編集」の画面

- ・識別コードへは、弊社から指定するコードを入力してください。(半角大文字)
- ・「入力信号1」から「復電」へは、下図と同じ内容を入力してください。(半角大文字)
- ※「入力信号1」から「復電」に下図とは異なる内容を入力しますと、正常に動作しません。また、設定内容によっては多額の通話料金が発生する恐れがありますのでご注意ください。
- ・「文字の種類」は「ショートメール(半角全角50文字)」を選択します。

このプログラムでは、非常通報装置(White Lock 21N)の動作設定を行います。設定の前に、White Lock 21N 本体、ACアダプター、通信ケーブルを準備して下さい。

設定の手順: 1. この画面の設定項目を入力、選択します。
2. 画面上部のメニューから通信ポートを設定(O)を選択して通信ポートを決定します。
3. メニューから設定データを送信(R)を選択します。

注意: 各入力ボックスの左右枠格内に表示される文字が赤色の場合は、使用できない文字が桁数オーバーの文字です。

本体バージョン: ???/???

通報先の設定 | 全体の設定 | 送信メッセージ編集

識別コード: 弊社から指定するコードを入力してください

入力信号1: IN1

入力信号2: IN2

入力信号3: IN3

入力信号4: IN4

入力信号5: IN5

入力信号6: IN6

入力信号7: IN7

入力信号8: IN8

全解除: KAIJYO

停電: TEIDEN

復電: FUKUDEN

文字の種類: ショートメール(半角全角50文字)

ショートメールで送信できる文字数は半角全角にかかわらず50文字です。半角文字では大文字の英字、カタカナ、数字、一部の記号が使えます。小さいカタカナ「アキズキ」は使用できません。使用できない文字を入力すると使用できる文字に変換されます。

- ※「全体の設定」画面で、「各入力信号が解除する度に解除呼出を行います」を選択していない場合、メッセージ内容の後ろへ、自動的に『ON』『OFF』が付きません。下図のように『IN1 ON』と入力して下さい。(半角大文字)
- ※入力信号をb接点に設定し、「各入力信号が解除する度に解除呼出を行います」を選択していない場合は『IN1 OFF』と入力して下さい。(半角大文字)

識別コード: 弊社から指定するコードを入力してください

入力信号1: IN1 ON

入力信号2: IN2 ON